



只見町ブナセンター通信

Vol.18

只見町ブナセンター
Tel 0241 (72) 8355

新たな「自然首都・只見」伝承産品 ブナ林の恵み茶、ブナ林の恵み飴(5種)



お茶 1080円(税込)



飴 540円(税込)

町のブランド商品『「自然首都・只見」伝承産品』に新たに「只見町ブナ林の恵み茶」と「只見町ブナ林の恵み飴(5種)」が認定されました。いずれもブナ林ブランドプロジェクトを通して、只見町ブナセンターや新潟大学の協力を得て開発され、ヤマサ商店さんが製造・販売されています。「只見町ブナ林の恵み茶」は町内のブナ林に自生する4樹種(ブナ、キブシ、オオバクロモジ、ケアブラチャン)から採集した枝・葉をブレンドした樹木茶です。それぞれの樹種からは樹勢を弱めないよう持続可能な形で枝・葉を採集しています。特に、キブシ、オオバクロモジ、ケアブラチャンはひこばえを多く出す性質を利用して、持続的に採集できます。ティーバックを煮出すと部屋中に良い香りが漂い、ホットでも冷やしても美味しく飲むことができます。「只見町ブナ林の恵み飴(5種)」についても同様の樹種を使い製造され、ブナ味、キブシ味、オオバクロモジ味、ケアブラチャン味、4樹種ブレンド味があります。「自然首都・只見」の自然といえば、ブナ林であり、まさにこれを体現したお土産物となっています。お茶も飴も美味しく、非常に好評で、ぜひ一度手に取っていただければと思います。只見町インフォメーションセンターのほか、ただみ・ブナと川のミュージアム、ふるさと館田子倉などでご購入いただけます。

只見町ブナセンターからのお知らせ

企画展「アリからクマまでータネをまく動物」

期間：4月4日(土)～11月30日(月) 場所：ただみ・ブナと川のミュージアム

内容：自ら動くことができない植物は、動物の力を借りてタネを遠くに移動させ、子孫を残してきました。本企画展では、その仕組みなどについて、全国の研究者が解説します。また、大人から子供まで楽しく理解できるよう工夫をしましたので、ぜひ見学にお越しください。

※この広報紙は再生紙を使用しています

※環境にやさしい大豆油インキを使用しています